

PR

人と地域と行政をつなぐ 週刊マガジン まち・ひとつながる

私も参加
しています!



城西小学校避難所運営委員会
委員長 北川 哉さん

熊本地震後の対応を
経験して痛感した
マニュアルの大切さ

熊本地震の際に、避難所(城西小学校)の代表的な立場で運営に当たった経験から、避難所運営委員会の委員長を務めることになりました。

熊本地震後の避難所運営では、ベトナムの方や持病がある高齢者への対応など、「何かマニュアルがあれば」と思う場面が多々あり、今回の地域の実情に合わせたマニュアル作成は、とても



7月31日に行われた「城西校区防災連絡会」の様子。毎回、約35人が参加します

市が呼び掛け、平成30年度末までに、市内すべての小学校区に設置予定の「校区防災連絡会」。花園まちセンが管轄する城西、花園、池田の3校区では、昨年7月にいち早く会を立ち上げ、月1回程度のペースで話し合いを進めています。

会の目的は、熊本地震の際の反省や地域の実情を踏まえながら、地域独自の避難所開設・運営マニュアルを作成し、地域のノウハウを

まちセンは
行政と地域住民の“つなぎ役”
裏方として校区防災連絡会を
支えます!



花園まちづくりセンター
竹永宜央さん

当初、地域の方々には「自分たちの負担が増えるのでは?」と不安を持っておられましたが、マニュアルの必要性を理解していただいたことで、連絡会の話し合いもスムーズになりました。私たちが、行政と住民の皆さんの間をつなぐ立場で、さまざまな連絡・調整などの裏方としてお役に立てればと思います。

人と地域と行政をつなぐ 週刊マガジン

まち・ひとつながる

熊本市まちづくりセンター通信 vol.13

熊本市各地域の「まちづくりセンター」の活動報告・イベント情報をお知らせします。



花園まちづくりセンター(西区)

城西・花園・池田3校区「校区防災連絡会」 大規模災害時の避難所運営を 「地域」主体で行うために

一昨年の熊本地震では、市内に最大267カ所の避難所が設置され、一時11万人を超える市民が避難しました。いずれも、市の想定を上回る数だったため、発生直後の数日間、避難所の開設遅れや物資が行き渡らないといった混乱がありました。こうした大規模な災害の際に、行政の支援だけに頼るのではなく、避難所となる施設の管理者(小学校など)や自治会などが協力・連携し、地域主体の避難所運営に当たろうと、「校区防災連絡会」では、事前協議を行っています。

「見える化」すること。それによって、大規模な災害が起こったときの地域防災力の向上につながると期待されています。

める北川哉さんは、連絡会での話し合いを通して、「いろいろな人が関わることによって校区の一体感が高まるのを実感しています。」すでにセンター内の3校区すべての指定避難所の運営委員長も決定。来年3月のマニュアル作成を目指し、今後も活発な議論が続けられます。

防災意識の高い3校区 マニュアル作成通じて一体感

各校区の連絡会ではまず、校区内の指定避難所(小中学校など)ごとに「避難所運営委員会」を立ち上げ、地域(校区自治協議会、PTAなど)から委員長・副委員長を選出。併せて、避難所での生活ルールなどを作成する総務班や物資の調達などを行う物資班などを編成します。それらを取りまとめて、地域の特性を生かした避難所ごとの開設・運営マニュアルを作成し、それを基にした避難訓練を実施する予定です。



各避難所運営委員会に分かれての話し合い

わがまち Topics

市内各校区で行われたさまざまなイベントの様子や、これから行われる催しの情報を、まちセンとの関わりなども交えて紹介します。

1/28日 地域が生んだ偉大な柔道家の 生誕100年を祝うイベント

【木村政彦生誕100年記念特別講演会】

南区川尻出身の「柔道の神様」木村政彦氏の生誕100年を記念し、講演会を開催します。元柔道日本代表の秋本勝則氏ら4名が、「木村政彦氏と私」というテーマで講演。会場の大慈禅寺では、27、28日に開懐世利六葉匠のイベントも開催されます。

■会場/大慈禅寺(南区野田1-7-1) ■時間/11時から約1時間半 ■入場料/無料

※駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください。

〒900-0001 南区まちづくりセンター ☎096(358)1877

募集中! 一緒にまちづくりを考える 仲間を募集しています!

【幸田まちづくりサポーター】

幸田地域でまちづくり活動を行っている方や、居住または通勤してまちづくりに関心がある方、ぜひ一緒に地域のさまざまなイベントや行事、活動に参加しませんか? 趣味や特技を生かし、無理のない範囲で参加できる「気軽な地域貢献」です。書類審査で20名程度を選考し、表彰状(認定証)と副賞を授与します。

募集要項 ■申込締切/1月31日(水) ■副賞/火の君マルシェの農産物詰め合わせor(南)コデラの商品券(いずれも5千円相当) ■応募方法/専用の申請書に記入の上、幸田まちセンまで郵送またはご持参ください ※対象は高校生以上 ※副賞の授与は個人のみ

〒900-0001 幸田まちづくりセンター ☎096(378)0202

幸田地域って、こんなところ 平成中央公園周辺に点在する 気になるモニュメント

春はソメイヨシノや大島桜が咲き誇り、夏は噴水で水遊びする子どもたちでにぎわう「平成中央公園」。公園周辺には南部土地区画整理事業を記念したモニュメントが設置されています。この一帯は、区画整理前は一面田んぼであったことから、「働く母」や「タニシ」などを題材にしたユニークな石像23基が並んでいます。



春には花見の名所として多くの人が訪れます



カッパ!? 一度公園周辺を歩いてみると面白いかも

ハイ! 幸田まちづくりセンターです!

熊本市内17カ所のまちづくりセンターを、それぞれのまちセンスタッフ(地域担当職員)が紹介します!

一緒に「まちづくり」について考える仲間を募集しています!



地域担当 西村 美穂さん

田迎、田迎西、田迎南、御幸の4校区を管轄する幸田まちセン。2013年に田迎西小が新設されるなど人口増加が続く一方で、夏祭りや山田神社での奉納子ども相撲大会など、伝統・文化を守り続けている地域でもあります。こうした特色を未来へとつないでいくため、幸田地区自治会連合会と連携し「幸田まちづくりサポーター制度」もスタートしました。地域住民はもちろん、地域内に流通団地があるので、団体・企業にも参加いただけるよう呼び掛けていきます。



「地域との距離感が近く、たくさん声を掛けてもらえるようになりました。こちらが対応した時、見せてくださる笑顔がうれしい!」と西村さん

お問い合わせ

●熊本市地域政策課 ☎096(328)2031(月~金曜・8:30~17:15).chikiseisaku@city.kumamoto.lg.jp
●花園まちづくりセンター ☎096(359)1122 ●幸田まちづくりセンター ☎096(378)0202

